

白門四八会

中央大学学会白門48会会報2号
(題字：故 中央大学総長 高木友之助先生)

発行日 平成12年5月1日
発行人 安藤正敏
発行所 中央大学学会白門48会
東京都千代田区神田駿河台3-11-5
中央大学駿河台記念館学会事務局
TEL. 03-3219-6175
印刷所 (株)レインボー印刷

寿齢重ねることを願い山桜植える

48会設立記念植樹祭開催



植樹祭を終え記念撮影する参加者たち

係で5本のみにになりました。

とりあえず造園業者の方に下準備をしていただいた苗木に特別ゲストの百瀬泉文学部教授をはじめ、出席者全員が土をかけました。また、書家で会員の宮本博志さんに「白門四八会設立記念」と墨痕鮮やかにしたためていただいた標柱を前にして集合写真を撮りました。

中央大学に48会の桜を植えよう！ などと言ってしまったことがほんとうに実現してしまいました。

この日植樹した桜は、山形県白鷹町にある「釜の越桜」という桜の木を増殖した苗木で、高さは3m、太さは2・5cmぐらいです。親木の「釜の越桜」は、樹齢800年といわれる山桜系のエドヒガンザクラの巨木で、樹高約6m、幹の周囲は約20mもあり、その大きさは県内随一といわれています。

この樹の近くに住む金田さんという方は名木「釜の越桜」を保存しようと運動しており、この桜の種を拾って植え、その木を台木としてこれに釜の越桜の若い枝を接ぎ木して増殖しています。この方法で増殖すると今咲いている桜と同じ花を咲かせ

ることができるそうです。こうして育てられた苗木は何百本も全国各地に送られ、子孫を増やしていきます。私がこの桜を注文したときも、神奈川大学より発注があり送ったということでした。

この白鷹町の近辺には樹齢800〜1200年という古い桜がたくさんあります。それらはみなエドヒガンザクラで、ソメイヨシノなどと比べ樹齢が長いとされています。

48会が末長く栄えていくことを願えば、この木以外にないと思ひ、金田さんをお願いをしました。われわれの植えた木が、100年、200年後にもなお見事な花をつけ、後の世の学生さんに愛でられたら、どんなにかすばらしいことでしょう。

植樹祭後の懇親会では、同好会の活動報告や箱根駅伝応援ツアーのPRなど、和気あいあいとしたなかにも大変な盛り上がりを見せ、楽しい思い出を残して散会となりました。

訪れる機会が少ない母校の多摩校舎ですが、この植樹が訪問のきっかけになれば幸いです。桜咲く季節、爛漫と咲き乱れる花の下、車座になって旧友と語り合う喜びを、48会の桜がこれから何回も演出してくれることを願っています。

(幹事・滝田健司)

99年11月13日、快晴。かなり日差しが強い日でした。

中央大学多摩キャンパス1号館1404号室に続々と集まる会員たち。その数ざっと31名。

48会の設立を記念して桜の苗

木を母校に植える植樹祭を行いました。

植樹する場所は多摩キャンパスの桜広場。本数は、当初48会にちなみ48本を植樹する予定でしたが、モノレールの工事の関

同好会活動動きだす！ 活発な会員の交流



独占する中大応援団



国領幹事手製の横断幕で応援する箱根駅伝応援同好会の皆さん

箱根
駅伝

箱根の坂道で5区の選手を応援

応援
同好会

箱根駅伝応援同好会は、栄光のCマークのさらなる箱根駅伝での快走を応援するため48会創立時に結成された。
4年前の第72回大会。正月の恒例でテレビを前に日本酒をち

「大成コール」。一瞬のために寒いなかを待ち、そして味わった大きな感動。
昨年、幸いにも48会箱根駅伝応援同好会が結成され、本年の

びりちびりとやりながら箱根駅伝の実況を観戦していたが、復路の通称山下りの第6区で工藤選手がトップを走る早大の選手を箱根湯本で捉え抜き去ったとき、居ても立ってもいられず高校時代からの友人である金子健治幹事と連絡を取り合い、ゴールの読売新聞社に向かうことにした。
7区の前田選手と早大選手との死闘、8区川波選手の区間記録の爆走、9区網崎選手の安定感ある走りを映りの悪い携帯テレビで聴くこと暫し、中央大学応援団席の前に陣取ったわれわれの前をアンカーの大成選手がトップで走ってきた。若手歌舞伎俳優のような顔がチラッと見えた瞬間にはもう栄光のゴールに向けて走り抜けていた。テレビ観戦だけではわからない生の駅伝のスピード。20km以上走ってきた人間とは思えないほどの軽い息づかい。

第76回大会には往路5区、大平台の通称ヘアピンカーブにて、8名の同志諸兄姉と熱烈にして組織的な応援を行うことができた。
1区のスタートを佐山幹事とともに板山選手の健闘を期待しながら見送り、新宿駅から箱根湯本行ロマンズカーに乗車。途中町田から佐藤愛子副会長、藤野幹事らのチャームと合流。応援団としてますます盛り上がるものの、2区以降中位に停滞しているとのラジオ情報に不安が募る。
箱根登山鉄道にて大平台に到着。手作りの横断幕を徹夜で用意してくれた国領幹事夫妻、岩手県から参加の小田島会員、母校応援の情熱をニヒルに内に秘めた小林秀男幹事らの中核部隊と合流。
さらにヘアピンカーブにて中央大学応援のたすき、鉢巻をした軟式野球部OBの青年たちと遭遇。早大応援の青年たちは、国領幹事の紳士的だが厳しい要請を受け端へと追いやられた。ついにヘアピンカーブの定点カメラポイントにはCマーク一色。しばらくして先導の広報車が



たから幼稚園

園長 吉澤史子

東京都杉並区西荻南1丁目12-12
TEL. 03-3333-9162 〒167-0053

経営は「損益」から「キャッシュ・財務」重視へ！

税理士 安藤正敏

あんどう財務・税務事務所

千葉県松戸市松戸1408番地 松浦マンション201号
TEL. 047-365-4374
FAX. 047-368-9381



ヘアピンカーブを

やってきた。横断幕、48会の旗の迫力でウグイス嬢も実況のサービス。「中央大学応援の皆さん、中大は現在8位です」思わず出る苦笑い。「9位までのシード権はなんとか大丈夫でしょう」

8位で藤原選手登場。沸き起こる藤原コールのなか、力強い走りだ。

最終ランナーまで見送り、昼食会を湯本で行う。「順位はともかく生の駅伝が見られてよかった」という女性陣の言葉に、中大栄光の昔話に話題が移りそうになったとき、朗報が飛び込んできた。藤原選手区間賞。4人抜き快走。話題は再び過去から現在へ。

曰く「やはりわれわれの藤原

コールがよかったんだよ」「来年は48会の参加が増えればもっと上位、優勝だって狙えるよ」「ロマンズカーで乗り合わせた拓大応援団のようにおそろいのウインドブレーカーをつくればもっと盛り上がるよ」

以上の会話を今後の活動予定としたいと考える。

(幹事・新倉利明)

国際交流

興味深かったサンコン氏の講演

同好会

平成11年度の国際交流同好会の活動は3回であった。

第1回目は、会長の小林が所属する白門江戸川区支部主催の中央大学教授で元オーストリア



国際教育懇話会にて (前列左がインドネシア大使)



グレッグ外語専門学校理事長の令嬢 (中央) とともに

大使の黒川先生の講演を、9月11日の午後1時より東西線船堀駅前の江戸川区総合市民ホールで聴講した。その後都区内支部の連絡会も予定されていたため立ち見もどるほどの盛況であった。国際交流同好会からは、小林を含め3名が参加した。

第2回目は、11月30日に、やはり会長の小林が理事を務める千葉県高等学校国際教育研究部会主催のギニア大使館顧問のオ

スマン・サンコン氏の講演を新浦安の明海大学で聴講した。

サンコン氏は、流暢な日本語で面白おかしく講演をされた。

氏は1949年に西アフリカのギニアに生まれ、ソルボンヌ大学にも留学され、1972年にギニア外務省に入省し、同年駐日親善大使として来日された。

氏は、ギニア独立の経緯や自然のすばらしさを熱く語った。

さらに、来日前は日本に飛行機があることも知らず、パリで初めてJAL機を見たそうだが、以前は6・0もあったと聞き、聴衆はみな一様に驚いていた。

ギニアの国旗は、左から赤白緑の3色旗で、鮮やかなもので

あった。ギニアの格言に「老人が一人死ぬと図書館が一つ消えた」というのがあるそう。そういうえば昔の日本にも村の古老とか語り部がいたことを思い出した。

第3回目は、1月21日に自由が丘のグレッグ外語専門学校が主催した国際教育懇話会に部員3名で参加。インドネシアの駐日大使スマディ氏の講演を聴講した。講演はすべて英語で行われたが、通訳は初代国連大使の名倉氏のお嬢さん。

当初、大使が遅れたため、急遽インドネシアのガムラン音楽とバンブー・ダンスの実演が行われ、若く美しい3人の娘さんの踊りにしばし時を忘れた部員3名であった。

次年度の計画は、まだ未定だが、できれば国際交流同好会主催の海外ツアー等も企画してみたい。

(幹事・小林 裕)

大東京火災海上保険株式会社 代理店

オフィス モリ

森 雅 明

〒336-0931 浦和市原山2丁目5番12号
TEL 048-882-6254
FAX 048-882-6100
携帯 090-1053-2034
E-mail:mmmori@jasmine.ocn.ne.jp

川島産業株式会社

代表取締役 川 嶋 直 人

本社 東京都中央区新富1丁目6番10号
東京営業所 東京都中央区新富1丁目4番6号
〒104-0041 電話 東京(3551)9521~5番
FAX 東京(3553)2919番

グルメ

両国でちゃんこ鍋——大成功の初企画

同好会

半世紀近くを生きてきて、これまでの煩雑な日常生活とは異なる新しい空間を共有できる出会いを求めて、結成準備会に参加してから早くも2年が過ぎようとしています。

30年の歳月の空白を、本当に埋められるような活動ができるのか、当初は不安もありましたが、会員の皆様の活力に励まされて、第1回目のグルメの集いを2月5日、相撲のメッカ両国で催すことができました。

思いがけない23名という多数のご参加のなかには、遠方より

岩手県の小田島さん、長野県の中沢さんも上京され、総会以来お会いする機会がなかった方々とも、楽しいひとときを過ごすことができて本当に充実した一日になりました。

前半は、両国周辺の散策コース、後半はちゃんこ鍋を囲んで心をひとつにして温まろうという企画でした。

散策コースでは、14名の仲間とともに、国技館、相撲部屋など相撲に縁のある場所を回るだけでなく、江戸から東京の歴史に関する膨大な資料を展示して

ある江戸東京博物館も見学しました。また、震災・戦災の惨状を絵画や写真で生々しく伝えてくれる慰霊堂は心を打つ感慨がありました。最後に吉良邸に立ち寄り、討ち入りの舞台となった当時を偲び、三百年の歴史にそれぞれ思いを馳せました。

その後、後発部隊のメンバーと合流してメインテーマであるちゃんこ鍋を囲みながら、メンバー紹介、ほかの同好会活動の報告、今後行ってみたい所、食べたいものなど話題は尽きず、大いに飲み、食べ、語り合い、

心も体も熱くなって、惜別の歌や中大応援歌をスクラムを組んで歌い、盛況のもと散会しました。

後日、数名の方より熱いメッセージをいただきました。

今後、どういう会にしていきたいと思います。グルメのような男女を問わず、趣味性も強い会でも、だれもが好きなきに気楽に参加できるものが、48会にひとつぐらいあってもいいのではないかと思っています。

単なる美食、食べ歩きに終わらず、いろいろな場所を訪ねてはその土地と食との関わりを再認識しながら、会員相互の親睦を深め、無理をせず、自然体ですばらしい仲間を増やしていくのが私の夢です。

この会は、女性にも人気があり、美人の参加者が多いのも魅力のひとつです。48会の皆さんぜひお出かけください。心よりお待ちしております。

今後の予定としては、2、3カ月に1度は皆さんと集いたいと思います。

参加してみたい方、アイデアをおもちの方は、左記までお気軽にご連絡ください。

(副会長・佐藤愛子)

グルメ同好会責任者 佐藤愛子
連絡先(自宅)

☎ 0426-79-3329



江戸下町の散策に参加した皆さん



吉良邸を見学する会員たち

不動産のご相談は
SPACE DEVELOPMENT CONSULTING
株式会社 エスディック



代表取締役 佐藤 豊

建設大臣認定 不動産コンサルティング技能登録(2)第1529号

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目16番14号ワコー代々木ビル5F
☎ (03) 3351-6351 (代表)
FAX (03) 3351-6362



お酒のデパート
(有)酒舗にいくら総本店

専務取締役 新倉利明

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町2-5-8
電話 (0422) 31-4472 (代表)
FAX (0422) 33-0666

写真

動物の写真でスタート 中華街で舌鼓

同好会

写真同好会は、昨年9月11日横浜で4名が参加して撮影会を開き、活動を開始しました。

当日は、残暑が厳しい日でしたが、午後桜木町駅に集合し、野毛山動物園で文句を言われずに安心してレンズを向けられる動物の撮影からスタートしました。野毛山動物園は、開園したばかりのズーラシアに多くの動

物を移動したため、数は少なくなっています。

影を通して、日常の緊張から解放され楽しく撮影できました。相手にレンズを向けることに抵抗がなくなってきたところで、この日の目的である中華街に向かい、関帝廟をはじめ中華街の裏道を日没まで歩き回り、撮影

を行いました。

撮影の後は中華街で舌鼓を打つたのもちろんのことです。

参加者からは、中華街には来るがままで素通りしていたところ、足を踏み入れなかったところに目を向け、新しい発見ができたとの感想をいただきました。

写真同好会という、どうしても趣味性の強い集まりに思われがちですが、当会では写真のもつ記録性を大事にし、カメラ片手に街や野山を歩き、目に止まったものを記録として写真に収めていきたいと思えます。普段歩き慣れた街、思い出の街、

見知らぬ街を歩き回り、その街の人と風物を見て歩き、その土地ならではのものを食べ、飲めるような集まりにしていきたいと考えています。技術の向上や作品の作成といったことは別のところで考えればよいことではないでしょう。

開催地は、東京周辺にとどまらず、地方での開催も計画し、皆さんが参加できるようにしたいと考えています。

今年度の予定は以下の通りですが、これ以外にも随時行いたいと思えます。ご参加いただける方は、左記の連絡先までFAXにてお知らせください。

(幹事・森雅明)

■活動予定

- 5月27日(土) 代官山周辺散策
- 9月9日(土) 三崎港で働く人の撮影と海の幸を食べる会
- 11月 学生スポーツの応援と撮影
- 12月 お台場のイルミネーションと夜景撮影会&地ビールでの忘年会

※ほかに勉強会随時開催
連絡先

森 雅明
FAX 048-882-6100

滝田 健司
FAX 03-3533-0897

榎本 真一
FAX 045-785-4730

ゴルフ 第一回 ゴルフコンペのお知らせ 同好会

本同好会にあつては、発足後なかなか企画する機会に恵まれず、会員の皆様のなかから「幹事はどうした。早く計画したらどうか」などと、ゴルフコンペ開催の声が高まりましたことからこの機会をとらえ、下記のとおりゴルフコンペ開催のご案内をいたします。

■日時 平成12年6月25日(日)

※プレー当日現地集合

・6月25日(日) プレー

■実施場所 関東近辺のゴルフ場

※ほかに希望地があれば幹事までご連絡を

■連絡先 森雅明 FAX 048-882-6100

※参加希望者についてはご面倒ながら

5月20日(土)までにFAXにてお知らせください。



発足を祝って乾杯



汗と英知で未来を開く

有限会社 地湧コーポレーション

東京23区内でたった1つのB3チビ輪転工場

OPEN
B3-4x4 チラシ・ポスター
早い!安い!美しい!
印刷

日本で一番小さな輪転工場
日本で一番若い出来立ての会社
365日24時間体制で小回りの利く、
色彩に拘りつづける会社です。

東京都足立区加平1-11-7 TEL.03-3628-0333 担当/滝田 FAX.03-3628-0334

尚、首都圏「山形県人情報誌 企画中」編集人・アイデア・情報募集集中!!



取締役社長 滝田健三(48歳会員弟)

地方行政

あの市には彼がいる

研究同好会

昨年11月22日、四ツ谷駅前「スクワール麹町」において、白門48会の「地方行政研究グループ」の第1回目の会合が開かれました。

99年10月現在の会員318名 中都県・市区町村行政体に勤務する方は約1割もいます。地方分権が叫ばれるおり、情報交換や連絡を密にできればとの思いで総会時に有志でグループ結成をしました。

当日は、連絡も急で6名の参加に留まりましたが、遠方からの参加も得られ、和やかななか

学生時代の思い出、近況報告など、ついつい時間の過ぎるのを忘れ飲みかつ語り合いました。

参加者からは、多忙な年代・時期ですが、「小さく生んで大きく育てる」、少しずつ参加者が増えればとの声が上がりました。

地方行政職員および地方行政に関心のある方のご入会をお待ちしています。特に入会に際しては資格は問いません。

何かの折「あの市には彼がいる」と電話ができれば、この会も役に立つのかなと考えてい

ます。
(幹事・溝口 猛)

連絡先

鴻巣市役所 利根川
世田谷区役所 溝口



第1回目の会合に集ったメンバー

次回は次のとおりです。お待ちしております。

■12年5月13日 午後2時
渋谷駅前東急ホール

会員の自己紹介(抜粋)

井上利男さん

鹿島市の隣の神栖町で、昨年からは財政の仕事をしています。初めての経験で当初専門用語がわからず苦労しました。

笠原武志さん

山形出身で、中野区に勤めています。団地自治会の会長を8年余りやっています。本職がボランティアのようになっている昨今です。

中川裕基さん

府中市に事務職で採用され、電算課に配属。チンプンカンプンのなか、コボル等に取り組んでいました。

柴田直樹さん

三鷹市で総務や企画畑に長くつき、現在、都市整備部にいます。建築確認の仕事が都から移管され、大変な日々を送っています。

溝口猛さん

都庁に入り清掃局に配属。出先、本庁で予算、人事労務、リサイクル等と16年。板橋養育院に2年のうち世田谷区へ。9年目になります。

メンバーズボイス

48会は心のよすが



会津若松市 小椋山澄雄

福島県会津若松市役所に勤務しております。

小生、平成10年のホームカミングデーに、25年ぶりに同級生

に会えると思いつつ胸をはずませて参加したのですが、在学当時のゼミ仲間、九州一周旅行を一緒にやったクラスメート、麻雀仲間、だれひとり来ておらず、なんというもの寂しさ。

息子・娘も中央大学とは別の道を進み「3世代卒業表彰」の夢もあえなく崩れ去りました。

この次のホームカミングデー招待はさらに25年後。中央大学との関わりがどんどん薄れていく寂しさを感じていた折、白門48会の募集を知り

ます。

さっそく入会いたしました。設立総会に出席したところ、利根川さんから地方行政研究同好会、横田さんから麻雀同好会への入会を勧められ、感激して帰路につきました。

地方におりますので、どれほど会合に出席できるかわかりませんが、これで終身中央大学と関われる心のよすがができたという安心感でいっぱいであります。

役員の皆さんのご苦勞に、心から感謝申し上げます。

おいしいさくらんぼ 発送します

全国どこへでも

健太郎さくらんぼ園

山形県寒河江市田代453の1
TEL・FAX 02378(7) 3265

私立昭和第一高校

教諭 矢島昇

〒196-0013 東京都昭島市大神町2-3-3
TEL. 042-544-7026

メンバーズ ボイス

空手の形でいい汗を



熊本市 藤川 秀一

中央大学での学びの思い出といえはまず浮かんでくるのが田村ゼミでの合宿です。初めて法社会学という学問にふれ、大自

然の懐に抱かれながら楽しくか つ厳しく論じあったものです。 また、クラスやゼミの仲間ととも

毎日きちんと形の練習をするよ うになりました。習い覚えた20 の形を小一時間練習しますと、

メンバーズ ボイス

ちびりく吟醸酒の世界



大津市 黒羽 一記

大学を卒業してからかれこれ何十年。年齢は50歳にならんとす

る現在ですが、学生時代の思い出といえは、歌舞伎町やゴールデン街で友と飲み、語り合ったこと。当時20歳そこそこでは、

西日本の酒蔵をたずね、利き酒をさせてもらいながら、蔵元さ



幹事会忘年会を開催

植樹祭で盛り上がった11月の勢いを翌年に向けて高めようと

白門48会設立に努力した幹事

年に向けての意気込みを高める

学員時報に当会の

紹介記事掲載

平成11年11月25日付「中央大

これは、6月の設立記念総会

そのほか、平成12年1月25日

自伝・創作・詩歌集等自費出版の編集

なみきみち社

代表 榎本 真一

〒236-0005 横浜市金沢区並木2-7-3-610

☎ 045-772-1271

出版・印刷に関することならすべて

株式会社 レインボー印刷

営業担当 滝田 健司

〒116-0002 東京都荒川区荒川4-17-5

TEL 03 (3806) 6 2 0 1

FAX 03 (3806) 6 2 0 6

新会員紹介

会員名簿作成以後に入会された新会員の方をご紹介します。

■青柳照雄さん (理工学部卒・
泊江市在住)

■山崎(旧姓 露崎)寿美さん
(法学部卒・横浜市在住)

■蔵並信和さん (法学部卒・
横浜市在住)

■島田利一さん (経済学部卒・
浦和市在住)

■平井健一さん (経済学部卒・
埼玉県富士見市在住)

会費納入についてのお願い

中央大学白門48会会計部

会員の皆様には「白門48会」の活動に格別のご高配をいただき、お礼申し上げます。入会金・会費未納の方および平成11年度会費のみ納入済の方には「払い込み用紙」を同封させていただきました。会の円滑な運営のためにも、会費納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお銀行振込ご利用の場合は、下記までお振り込み願います。

あさひ銀行浦和営業部 普通預金3660312「白門48会」

白門48会連絡先

住所・勤務先変更、新規会員紹介、お問い合わせ等、何でもご連絡ください。

白門48会幹事長 横田利久
中央大学市ヶ谷キャンパス総合事務室勤務
TEL. 03-5368-3511
FAX. 03-5368-3515

第一回二役会

日時.. 99年6月16日(水)
場所.. 中央大学駿河台記念館
議事..

(1) 結成総会の事後処理と今後の48会の運営について
(2) 総会および記念パーティーの会計処理、会費未納者への



第一回幹事会

のフォローについて幹事会に提案する内容の検討
② 同好会活動の展開方法と今後の活動スケジュール
③ 事務局体制について確認
(2) 会長が委嘱する幹事の人選方法について
・ 結成準備委員や総会参加者で幹事就任の意向を示された方に委嘱した

日時.. 99年7月12日(月)

場所.. 中央大学駿河台記念館
議事..

(1) 結成総会の会計報告
(2) 会員へのフォローについて
・ 会員全員に暑中見舞いの葉書をだすこととした
(3) 同好会活動の展開方法について
・ アンケートの結果報告
(4) 会報の発行について
・ 記事内容の確認

第二回幹事会

日時.. 99年9月13日(月)

場所.. 中央大学駿河台記念館
議事..

(1) 記念植樹祭の実施について
・ 実施方法等の詳細を確認
(2) 同好会活動の展開方法について
・ 活動報告と会員募集の方法

(3) 会報創刊号発行報告
・ 会報の配付により会費未納者への督促を同時に行う

11月13日 詳細別掲(1ページ)

臨時幹事会(忘年会)

12月17日 別掲(7ページ)

第三回幹事会

日時.. 2000年1月12日(水)

場所.. 中央大学駿河台記念館
議事..

(1) 第二回総会の開催日程について
・ 6月上旬から中旬に開催
(2) 合宿懇親会の開催について
・ 総会開催後に行う

第二回二役会

日時.. 2000年2月10日(木)

場所.. 中央大学駿河台記念館
議事..

(1) 第二回総会の開催日程について
・ 6月10日に理工学部校舎で開催することを幹事会に提案
(2) 総会開催通知に同封する会報の発行について
・ 記事内容の確認

第四回幹事会

日時.. 2000年3月13日(月)

場所.. 中央大学駿河台記念館
議事..

(1) 第二回総会の開催について
・ 次のように決定した

① 開催日 6月10日(土)

② 開催場所 理工学部校舎

③ 開催時刻 講演会15時30分
総会16時30分
懇親会17時10分

④ 会費 5000円

(2) 総会開催通知に同封する会報の発行について
・ 進捗状況の報告

(3) 臨時幹事会の開催について
・ 総会準備のため臨時幹事会を4月14日に開催する

(4) 幹事の追加委嘱について
・ 次の通り幹事の追加委嘱があったことが報告された。

◎ 溝口猛会員 (法学部卒)

◎ 小林秀男会員 (文学部卒)

◎ 世田谷区役所

◎ 中央大学職員

(5) 新入会員について

・ 別掲の通り報告(8ページ上段)

第五回幹事会

日時.. 2000年4月14日(金)

場所.. 中央大学理工学部
議事..

(1) 第二回総会の開催準備について